

2020年 1月 24日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	乳幼児・小児撮影における散乱線補正処理の適用についての検討
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 岩見 健斗 放射線部門
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2019年4月から2021年3月31日までに一般撮影を受けた患児。
研究期間	研究実施許可後～2022年3月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	<p>散乱線は一般撮影領域において画質の劣化の原因とされ、散乱線除去のためにグリッドを使用し散乱線を物理的に遮断します。グリッドは斜入による画質の劣化や線量の増加が懸念されます。当院放射線部門においてソフトウェア上で散乱線を推定し散乱線の除去を行う散乱線補正処理が導入され、グリッドに代えて用いられています。成人領域ではグリッドと散乱線補正処理は同等と示されています。本研究では乳幼児・小児において通常通り既定の線量で撮影された画像に対し後掛けで散乱線補正処理を用い、物理的・視覚的評価により画質の改善を評価します。</p> <p>本研究以外の画像処理の適用に関する新たな研究を行う場合、改めて倫理審査申請を行います。</p>
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	一般撮影装置により撮影された画像
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター

究への利用を拒否する場合の連絡先	放射線部門 岩見 健斗 電話 0725-56-1220 (代表)
------------------	-------------------------------------